

# オロリンだより

島根県立大学出雲キャンパス

## フィンランドで異国情緒を堪能

夏休みを利用して、フィンランドに一人旅をしました。1年半程前のテレビ番組で、福祉大国である同国の特集を見て以来、憧れていました。もともとムーミンが大好きだったこともありですが、一人旅を決断した1番のきっかけは、一年中ホームステイを受け入れている日本人妻の家族を発見し、「今だ!」と思いい行動しました。

村です。8月末ですが気温は約20℃。紅葉が始まりつつある季節でした。冬が長いイメージの北欧ですが、私が行ったときは午後10時頃まで明るかったです。ホームステイのお宅は森に近く、滞在中は私の希望で「ベリー摘みや「キノコ狩り」をしました。絵本の世界に飛び込んだような体験でした。ブルーベリーやコケモモが約2時間でパケツいっぱい収穫でき、ジャムにしたりそのまま食べた。キノコは種類が多く、素人には区別が付きません。サ

ラダで食べられるきのこ、茹でなければ食べられないきのこ、染色用のきのこ、毒キノコなどがありました。一番驚いたのは、日本では高級な松茸も普通に森に生えていました。しかも、フィンランド人には人気がなく、近所の人から収穫した松茸をホームステイ先の日本人妻のところへ持ってくるのです。私も乾燥した松茸を日本に持って帰り、祖母に松茸ご飯を作ってもらいました。



※不定期に掲載させていただきます。

実っていて、デザインがおしゃれなフィンランドに私は惚れました。またいつか、冬にオーロラを見に行こうと思っています。

カナ